

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社

コード番号 9610 URL <http://www.wlw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 森 捷三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長 (氏名) 梶本 知大

TEL 03-6381-0234

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,463	7.3	55	△23.7	92	61.5	84	53.5
25年3月期第2四半期	1,363	6.1	72	—	57	—	55	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 96百万円 (195.3%) 25年3月期第2四半期 32百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.42	—
25年3月期第2四半期	11.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,644		1,746		65.5	336.23
25年3月期	2,583		1,544		59.3	319.44

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,732百万円 25年3月期 1,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	11.1	345	24.5	351	17.4	321	4.2	62.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	5,154,580 株	25年3月期	4,793,680 株
26年3月期2Q	365 株	25年3月期	365 株
26年3月期2Q	5,146,326 株	25年3月期2Q	4,793,380 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢の変化等の不確定要素により実際の業績が記述の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績の概要

当第2四半期連結累計期間は、海外事業の強化に対する投資、国内事業のソリューションビジネス展開に注力しました。事業は上期より下期に向け上昇して行く傾向にあります。当期は円安効果もあり増収、営業利益は海外子会社の人員増強、研究開発費等の先行投資を受け減益となりました。変化の激しい世界経済下にあります。が、ビジネスのグローバル化への対応は適切に行われています。

日本経済新聞社との資本提携も平成25年4月5日に第三者割当増資等（15%）が終了し、業務提携等の実務の展開に入っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高14億6千3百万円（対前年同期比7.3%増）、営業利益5千5百万円（対前年同期比23.7%減）、経常利益9千2百万円（対前年同期比61.5%増）となっております。また四半期純利益は8千4百万円（対前年同期比53.5%増）となりました。

#### ②セグメントの業績は、次のとおりであります。

##### (イ) 国内

大口取引先である自動車、金融業界からのビジネスは順調に推移し、ソリューション中心のマーケティング展開の効果が始めている段階であります。前年同期比で営業損失は減少していますが、力強さに欠ける状況下にあります。

この結果、売上高6億1千8百万円（対前年同期比2.5%増）、営業損失1千6百万円（対前年同期比46.1減）となりました。

##### (ロ) 北米

前期の好業績を受け、人員増強を図っております。既存顧客からのライセンスビジネスは順調、新規大型案件の獲得に向け営業活動を強化しております。人員増強・研究開発等の販管費が先行し営業利益は減少しています。

この結果、売上高7億3千4百万円（対前年同期比12.1%増）、営業利益1千7百万円（対前年同期比64.4%減）となりました。

##### (ハ) 欧州

イギリス、フランスともに昨年度の大型案件が終了したものの、新規顧客からの受注分でカバーし増収となりました。

この結果、売上高1億9千2百万円（対前年同期比2.0%増）、営業利益1千5百万円（対前年同期比3.1%減）となりました。

##### (ニ) 中国

継続的な案件創出に注力した結果、既存のグローバル顧客に加え、現地の新規顧客からの受注が拡大し、増収増益となりました。

この結果、売上高1億4千万円（対前年同期比31.9%増）、営業利益3千9百万円（対前年同期比47.6%増）となりました。

##### (ホ) アジア・パシフィック

アジア地区はエージェントからの収入が増加したものの、オーストラリア、インドともに既顧客の案件が延期または減少したことにより、減収減益となりました。

この結果、売上高6千5百万円（対前年同期比15.0%減）、営業損失6百万円（前第2四半期連結累計期間は7百万円の営業利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期連結累計期間末における流動資産の残高は、19億9千万円（前連結会計年度末は19億1千万円）となり、8千万円増加しました。これは、主に現金及び預金の増加5千7百万円があったことによるものです。

##### (固定資産)

当第2四半期連結累計期間末における固定資産の残高は、6億5千3百万円（前連結会計年度末は6億7千2百万円）となり、1千9百万円減少しました。これは、主に投資有価証券の減少7百万円、建物及び構築物の減少5百万円があったことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結累計期間末における流動負債の残高は、7億6百万円（前連結会計年度末は8億1千3百万円）となり、1億6百万円減少しました。これは、主に前受金の減少6千1百万円、未払費用の減少2千9百万円があったことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結累計期間末における固定負債の残高は、1億9千1百万円（前連結会計年度末は2億2千5百万円）となり、3千3百万円減少しました。これは、主に長期借入金の減少2千9百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産の残高は、17億4千6百万円（前連結会計年度末は15億4千4百万円）となり、2億1百万円増加しました。これは、第三者割当増資により資本金と資本剰余金が、それぞれ5千2百万円増加、四半期純利益の計上により利益剰余金が8千4百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測値につきましては、営業利益が予想値を下回りました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月7日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,287,019	1,344,891
受取手形及び売掛金	539,946	529,050
たな卸資産	31,726	38,317
繰延税金資産	35,268	36,656
その他	45,559	69,937
貸倒引当金	△29,261	△28,122
流動資産合計	1,910,257	1,990,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	136,535	131,158
工具、器具及び備品（純額）	24,110	25,460
土地	60,725	60,725
リース資産（純額）	16,548	15,658
有形固定資産合計	237,918	233,001
無形固定資産		
ソフトウェア	4,935	3,387
リース資産	13,197	8,347
その他	785	785
無形固定資産合計	18,918	12,519
投資その他の資産		
投資有価証券	192,025	184,088
長期貸付金	17,384	18,635
繰延税金資産	433	508
敷金及び保証金	100,946	98,401
長期前払費用	105,205	105,105
その他	33,045	34,143
貸倒引当金	△33,060	△33,060
投資その他の資産合計	415,978	407,820
固定資産合計	672,814	653,340
資産合計	2,583,071	2,644,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	133,482	135,691
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	58,332	58,332
未払金	10,702	6,596
未払消費税等	16,705	11,026
リース債務	17,066	15,808
未払法人税等	8,442	9,040
賞与引当金	30,192	24,000
役員賞与引当金	—	3,665
繰延税金負債	664	—
未払費用	173,711	144,467
前受金	194,211	132,888
その他	19,569	14,804
流動負債合計	813,076	706,317
固定負債		
長期借入金	91,668	62,502
リース債務	16,425	11,399
資産除去債務	49,153	50,260
繰延税金負債	52,783	52,450
退職給付引当金	5,082	5,204
その他	9,929	9,341
固定負債合計	225,040	191,156
負債合計	1,038,116	897,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	670,368	722,698
資本剰余金	505,122	557,452
利益剰余金	161,266	245,773
自己株式	△156	△156
株主資本合計	1,336,600	1,525,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,337	3,598
為替換算調整勘定	191,235	203,632
その他の包括利益累計額合計	194,572	207,230
少数株主持分	13,783	13,599
純資産合計	1,544,955	1,746,596
負債純資産合計	2,583,071	2,644,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,363,541	1,463,345
売上原価	447,391	481,268
売上総利益	916,150	982,077
販売費及び一般管理費	843,967	927,029
営業利益	72,183	55,048
営業外収益		
受取利息	861	788
受取手数料	6,000	6,000
受取配当金	1,000	1,000
貸貸料収入	454	616
為替差益	—	24,322
投資事業組合運用益	—	10,876
雑収入	2,737	1,169
営業外収益合計	11,052	44,771
営業外費用		
支払利息	2,174	3,001
減価償却費	3,660	360
貸貸収入原価	454	616
為替差損	17,191	—
投資事業組合運用損	1,556	—
持分法による投資損失	—	1,889
雑損失	1,096	1,727
営業外費用合計	26,131	7,593
経常利益	57,104	92,226
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,531
受取和解金	—	5,194
新株予約権戻入益	4,620	—
特別利益合計	4,620	6,725
税金等調整前四半期純利益	61,724	98,951
法人税、住民税及び事業税	12,522	15,825
法人税等調整額	△1,949	△1,197
法人税等合計	10,573	14,628
少数株主損益調整前四半期純利益	51,151	84,323
少数株主損失(△)	△3,917	△184
四半期純利益	55,068	84,507



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	51,151	84,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,461	261
為替換算調整勘定	△18,465	12,397
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,305	—
その他の包括利益合計	△18,309	12,658
四半期包括利益	32,842	96,981
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,759	97,165
少数株主に係る四半期包括利益	△3,917	△184

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年4月5日付で、株式会社日本経済新聞社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ52,330千円増加し、当第2四半期連結累計会計期間末において資本金が722,698千円、資本準備金が557,452千円となっております。